

予算特別委員会質問事項一覧（3月5日 総務部・財務部・危機管理部）

質問者	質問項目
吉岡 たけし (自由民主党)	1 国の「授業料後払い制度」に沿った施策の創設について 2 兵庫県立大学の授業料等無償化の対象範囲について 3 神戸・元町のまちづくりについて 4 県「東京事務所」の機能強化 5 南海トラフ巨大地震の津波到達時間の正しい理解
大矢 卓志 (維新の会)	1 大地震等大災害への備え、特に初動の在り方について 2 朝鮮学校への県の補助金の完全停止について 3 兵庫県立大学及び芸術文化観光専門職大学の更なる充実について (1) 質の高い受験生の確保について (2) 県立大学4年制口腔保健学科の新設について (3) 芸術文化観光専門職大学の現状と今後の展望について
里見 孝枝 (公明党)	1 衛星画像による広域漏水調査支援事業について 2 能登半島地震から学ぶ災害対策について 3 防災ツーリズムについて
小西 ひろのり (ひょうご県民連合)	1 県立大学の授業料等無償化について 2 県庁舎の今後のあり方について
庄本 えつこ (日本共産党)	1 災害対策について (1) 支援物資の備蓄について (2) 安心して避難所生活送るための物資の迅速な供給体制について (3) 命と人権、尊厳を守る避難所生活への提言について 2 県庁舎再整備について
橋本 けいご (無所属)	1 阪神・淡路大震災30年目の今、兵庫県のリーダーシップ発揮について～縦横の連携強化と防災ノウハウ・ストックを県が握るべき～ (1) 災害対応ストックの一元化、導入管理 (2) 災害対応ノウハウの共有、継承
松井 重樹 (自由民主党)	1 若者応援パッケージとしての「県立大学の授業料等無償化」 (1) 「県立大学の授業料等無償化」に対する「事業効果」なるものへの考察 (2) 「大学とは何か」、義務教育とは異なる存在であることの認識 2 4割出勤とN0庁舎で生まれる新たな危機 (1) 新しい働き方での人材育成について (2) 兵庫県庁とともに息吹いていることへの自覚 (3) ひととしての生き様と、組織としての生き様
飯島 義雄 (維新の会)	1 能登半島地震における県民に対する津波避難情報について 2 防災、働き方改革、県庁舎再編について 3 ひょうご防災リーダーについて 4 消防団員のご家族への知事感謝状の充実について 5 消防団員の処遇改善について
北野 実 (自由民主党)	1 新しい働き方の推進について (1) 今後の展開について (2) テレワークがもたらす効果について 2 県立大学の授業料等無償化の周知と事業の効果について 3 震災30年に向けた防災の取組について (1) 自助の重要性について (2) 防災庁の創設・誘致について

※質問項目は、前日に委員長あて提出される通告書に基づいて掲載していますが、実際には質問されない項目もあります。